



勝沼小だより

甲州市立勝沼小学校
学校通信 No. 8
文責 三枝 ゆかり

目標に向かって 一生懸命 感謝の気持ちで



P T A役員を始めとする多くの保護者、地域の皆さんのご協力をいただき、11月9日(土)に持久走大会が行われました。当日に向け、朝の活動の時間を全て「体育」にし、練習を重ねてきました。朝の活動は8時20分開始ですが、着替えるとすぐにグラウンドに出て、全体練習の前に何周も走っている児童がいました。朝の練習は、体操をしてから、まず学年ごとに集団で走ります。次に、低学年・中学年・高学年とそれぞれのコースを自分のペースで走ります。自分のペースになった時に、良きライバルを見つけて競い合ったり、途中苦しいけど歩かないと決めたりしながら走っていました。また、中休みや昼休みに走っている児童もいました。もちろん体育の授業でも走ります。「〇周走った!」と嬉しそうに話す児童や、自分の記録を丁寧につけている姿を見ると、持久走大会の果たす役割の大きさを痛感します。

当日開会式の中で、3つのことを話しました。①目標に向かって・・・自分の目標をそれぞれ決めました。その目標に向かってあきらめずに最後まで走りましょう。②一生懸命・・・走るペースは人それぞれです。自分なりに一生懸命走りましょう。③感謝・・・持久走大会が実施できるのは、地域・保護者の皆さんの協力があるからです。「ありがとう」の気持ちをもちましょう。この3つのことを全員が実践した持久走大会になりました。緊張感のあるスタートから、最後まであきらめずに走りきりゴールすることができました。また、走者が校庭に入ってくると、全員が精いっぱい応援をし、走者を励ましていて、仲間のことを、自分のこと以上に応援できる子供たちに感動しました。持久走大会がないという学校が多い中で、「目標に向かって、一生懸命、感謝」が体験・実感できるこの行事を大切に、今後も続けていきたいと思えます。ありがとうございました。



走り方の指導に花井さんが来てくださいました。長距離・短距離に向けた走り方や「ゴールするまで力を抜かずに走り切れ」等、たくさんのことを教えてくださいました。



全校を代表して、6年生1位
蓮さん・真美さんに
賞状を渡しました。
手本となる態度でした。





色々な読書活動をしています！



勝沼小学校では、色々な読書を実施しています。先日、文化庁から「月に一冊も本を読まない人が6割超に上る」という報告がありました。このように読書離れが加速化する中、小学校では「読書」の時間を大切にしたいと考え、毎週月曜・火曜は「朝読書」（8時20分から8時35分）、低学年は毎週一時間「読書」の時間を設定しています。その他にも「読み聞かせ」の活動が盛んです。県でも「うち読」を推奨していますので、ぜひお家でも子供たちと一緒に本をたくさん読んでください。

ぬくもり読書 なかよし読書 読み聞かせ



保護者の皆様のご協力により、ぬくもり読書で子供たちの心が豊かに耕されています。子供たちは、「今日は誰が来るの?」「何の本かな?」とぬくもり読書をとて楽しみにしています。保護者の方も、「子供たちが静かに聞いてくれるから、こちらも楽しいです。」と話してくださいませ。ご協力ありがとうございます。

3学期も楽しみです。



「なかよし読書」では、6年生が2年生に、5年生が3年生に、4年生が1年生に本を読んであげました。高学年は事前に練習をし、当日は自分たちで好きな場所を選びました。グラウンド・体育館・教室・・・一生懸命に読んでいる高学年と、嬉しそうに聞いている低学年の姿があり、とても微笑ましかったです。



「昔がたりの会」の皆さんが1～3年生に読み聞かせをしてくださいました。甲州弁を使っの読み聞かせです。甲州弁に触れる機会が減少している中で、子供たちは甲州弁の響きを楽しんでいました。



「図書委員による読み聞かせ」は、図書委員が本を選び、全学級での読み聞かせをします。

緊張しながらも、一生懸命に取り組んでいました。

「新たな学びの姿に向けた授業改善事業」公開研究会終わる！

11月19日(火)に公開研究会を行い、甲州市内外の先生方が、4年生と6年生の社会科の授業を参観し、授業後、研究会を開催しました。参観者の先生方から、「単元を見通しながら学習を進めることで、子供たちが主体的に授業を作っている姿が見られました。」「児童が主体的に生き生きと活動していました。」等のご意見を頂戴しました。保護者の皆様には準備や片付け等のご協力をいただき、ありがとうございました。

